浜松医科大学の光医学研究 成果



光医学の研究施設と設備

イメージングコンプレックス



※イメージングコンプレックスとは、イメージング教育研究機器集合体をいう

メディカルフォトニクス研究センター



産学官共同研究センター





PET/CT棟

サイクロトロン棟

JST地域産学官共同研究拠点整備事業



はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点

通称:はままつ医工連携拠点

~ 浜松の優れた「光・電子技術」「ものづくり技術」を健康医療へ!~

提案機関

[産] 浜松商工会議所(浜松医工連携研究会)(公財)浜松地域イノベーション推進機構

[学] 浜松医科大学、光産業創成大学院大学、静岡大学

[官] 静岡県、浜松市

平成21年度JST地域産学官共同研究拠点整備事業の採択を受けて、浜松医科大学を中心として平成23年度から本格的にスタートした事業。「医工連携のワンストップ窓口」として、これまで地域で推進されてきた医工連携を集積し、地域の強みを生かした産学官連携による連鎖的・継続的な新技術の事業化、オンリーワン・ナンバーワン製品の創出を推進する体制を確立することにより、健康医療関連産業の基幹産業化、雇用の増進やベンチャーの創出を通じて、地域の活性化を目指している。

研究機関

- 浜松医科大学
- 静岡大学
- 光產業創成大学院大学
- 静岡県立大学
- •静岡理工科大学
- 豊橋技術科学大学
- 公設試験研究機関

エキスパートシステム (事例ベース推論システム)

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点

- 拠点長 吉田 勝治 (よしだ かつはる)
- ・事業総括 松浦 脩博 (まつうら のぶひろ)
- ・研究統括 山本 清二 (やまもと せいじ)

●事業化検討会議

技術的課題、薬事法関連、市場性、実現性を検討 技術、法律、マーケット等各分野の専門家と企業により構成



拠点運営委員会 (参画機関・浜松医工連携研究会・聖隷福祉事業団 の代表者より構成)

浜松・東三河ライフフォトニクスイノベーション 地域イノベーション戦略推進地域構想

支援

浜松•東三河

地域の企業

他地域の医療

機器メーカー

静岡県愛知県 浜松市豊橋市

事業化

●医療・介護現場の情報交換会と見学会

医師・医療従事者による情報交換会(ニーズ紹介)と連動して、実際の医療・介護現場に入って意見交換(年10回)









浜松医工連携研究会 (商工会議所内 135社) との連携により実施

浜松商工会議所工業振興課 kogyo@hamamatsu-cci.or.ip

●スタートアップ支援事業(年8件採択) 新しい医工連携プロジェクトの「アイディアの実現性の検証」を行う支援事業

●医工連携出会いのサロン

創出された医療・介護関連機器・器具を医療関係者に紹介、商品に対する意見を直接聴取

- ●セミナー・ フォーラム等の開催
- 関連団体との連携

「日本医療機器工業会」替助会員、「静岡県製薬協会」準会員



新規事業設立支援



医療機器製造の協同組合

[連絡先] はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点 事務局

〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1-20-1 浜松医科大学 産学官共同研究センター内

TEL/FAX: 053-435-2438 e-mail: ikollabo@hama-med.ac.jp HP: http://www.ikollabo.jp/